

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口 卓也

開催月日	令和5年7月5日		
開催時間	13:00~13:50		
開催場所	早稲田大学講堂(東京都新宿区戸塚町1-104)		
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟(後援:全国市議会議長会、全国町村議会議長会)		
研修会等の名称	全国地方議会サミット ①基調講演 ②特別講演		
講師等の氏名等	①早稲田大学名誉教授 北川正恭(まさやす) 氏 ②デジタル大臣 河野太郎 氏		
内容・結果等	①「激変する時代に対応する議会を実装せよ」		
	・デジタル革命により時間と空間に変化がもたらされる。戦後、画一した統一集権は大事だった。現在、形式的には分権できているが、実装まではできておらず、脱皮が必要だ。		
	・議会の役割は民意の反映であり、追認議会ではない。法律や規則が古くなっていればそれを止めるような積極的な提案が必要だ。		
	②「デジタルで変わる社会 地方と議会への期待」		
	・マイナンバーカード誤登録に関する謝罪とシステム改修による防止策の説明。		
	・書かない窓口、窓口SaaSを推進していく。		
	・政策を選ぶのは地方自治体であるが、様式やシステムがバラバラだと不効率であり、地方分権に逆行するものではないので全国で統一していくことが大事であると。		
	【まとめ・感想】議会改革の潮流として「デジタル化」の時代にある。国が主導する窓口SaaSについては、窓口サービスの質の向上や省力化などの点で大いに期待したい。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費	ローカル・マニフェスト推進連盟	10,000
	旅費	全日本空輸株式会社、京急電鉄他	42,900
	宿泊費	アパホテル	13,800
	合計		66,700

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口 卓也

開催月日	令和5年7月5日		
開催時間	13:50~15:15		
開催場所	早稲田大学講堂		
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟(後援:全国市議会議長会、全国町村議会議長会)		
研修会等の名称	デジタルで変わる自治体・政策 「マイナンバー交付率9割超え 都城市のデジタル戦略」		
講師等の氏名等	都城市総合政策部デジタル統括課 佐藤泰格(ひろのり)氏 (総務省地域情報化アドバイザー)		
内容・結果等	マイナンバーカードの普及促進:デジタル社会のインフラになると考え、制度開始時から普及促進に取り組み、R5年5月現在交付率96%(市区別日本一)。		
	・普及促進の具体例:マイポータルぴったりサービスを活用したオンライン申請(約300手続き)手続き手数料のオンライン納付。コンビニ交付手数料を半額に。		
	・特徴的施策:①市内で開催される産学官のイベント情報をインターネット上からAIにより集約しイベント情報集約サイトとして公開。②一時預かり等予約システム。③ふるさと納税ワンストップ特例申請アプリの開発。ダウンロード数130万超え④デジタルケアマネジメント。在宅高齢者宅でIoTモニタリングを実施。⑤メディアリテラシー向上事業。⑥デジタル面接		
	・令和5年度実施施策:①スマートキー活用公共施設等予約システム。②リモート窓口。約80手続きを網羅予定。③書かない窓口、窓口SaaSを活用。④AIによる適正スポット提案。		
	【まとめ・感想】自治体の総力を挙げて、人材、体制、予算を大胆に注力しており見本となる施策が多い。利用者目線のデジタル化を実現されており、参考にすべき重要な視点である。		
	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		1ページに記載
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
旅費			
宿泊費			
合計		0	

上記活動に要した経費

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口 卓也

開催月日	令和5年7月6日		
開催時間	11:05~12:05		
開催場所	早稲田大学講堂		
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟(後援:全国市議会議長会、全国町村議会議長会)		
研修会等の名称	一般質問を議会の政策資源にするシクミ		
講師等の氏名等	法政大学教授 土山希美枝 氏		
内容・結果等	1. 一般質問とは、なにか?		
	2. 議会の本来機能を考える:政策議会としての議会		
	3. 「成果」を出すためにはなにが必要か?		
	4. <争点>の重要性を考えてみる		
	5. 政策議会の「資源」としての一般質問		
	6. 一般質問を政策資源として共有するシクミととりくみ		
	一般質問を事前に議会で検討している議会:北海道別海町議会、京都府舞鶴市議会		
	一般質問を事後に議会で検証している議会:北海道鷹栖町議会、岡山県真庭市議会		
	【まとめ・感想】		
	議会が市民とつながる媒体として一般質問があり、委員会や議会での意思形成により市の政策や制度に反映されることで成果として自治体に変化していく。議論における争点の重要性を再認識することができ、今後の議論に活かしていきたい。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		1ページに記載
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	合計		0